

## 2023年度内定者フォローで“学生との関わり方”を考えるために——。

Think  
#01

### リモートネイティブ世代が満足していない事を理解する。

参考：CCCマーケティング総合研究所 生活者意識調査

2020年度、満足にできた学習 / 満足にできなかった学習

	実施率 (%)	人数	満足にできなかった学習 (%)	満足にできた学習 (%)	差分 (満足-不満)
ゼミ活動・研究室	38.2	359	28.7	54.6	+25.9
授業前後の課題やレポート	65.8	619	27.6	52.2	+24.6
資格取得のための勉強	27.0	254	32.3	51.6	+19.3
専門的な知識を深める	35.3	332	32.5	51.5	+19.0
授業外の講座（公務員試験対策講座など）	13.7	129	34.1	51.2	+17.1
授業の受講	64.8	610	33.8	44.6	+10.8
インターンシップ	11.8	111	32.4	43.2	+10.8
実験	17.7	167	38.9	44.9	+6.0
学外のコンテストやコンペティション	5.8	55	41.8	45.5	+3.6
語学学習	26.7	251	39.0	40.2	+1.2
実習、フィールドワーク	24.2	228	43.0	39.9	-3.1
コンピューターツールや図書館など大学施設を活用した勉強	27.1	255	43.9	40.4	-3.5
授業内容の深掘り学習	21.7	204	39.7	35.3	-4.4
学内のコンテストやコンペティション	6.2	58	44.8	37.9	-6.9
ディベート	12.5	118	45.8	32.2	-13.6
ポランティア	7.0	66	48.5	28.8	-19.7
課外活動	15.6	147	57.8	32.7	-25.2
留学（オンライン留学含む）	5.2	49	57.1	22.4	-34.7

※差分（満足-不満）の高い順にソート

Think  
#02

### “集団からの学び”をよくしている。

体験学習から得られるコミュニケーションや学び、気づきに対して満足していないリモートネイティブ世代ですが、どのようなことに取り組みたいと思いい、それが達成できなかったのかというデータでは、“集団からの学び”の達成度が低い数値となっています。同級生や上級生とのチームでの学習、自己成長につながる出会い、そこからのスキルアップや社会人で通用するスキル習得など“集団”がキーワードとなります。これはZ世代の価値観でもあるウィー世代やインタラクティブ学習にもつながってきます。内定期間のコミュニケーションにおいて、“学ぶ経験”が満足度につながります。

この1年の学習の達成度 (N=941)

	取り組みたいと思った (%)	達成度 (充分にできた+まあできた) (%)	差分 (達成-取り組みたい)
オンライン授業でのやりとり	52.1	63.0	+10.9
レポート課題や宿題	65.2	69.1	+3.8
自分だけで完結する学習	57.2	55.6	-1.6
テストやテスト勉強	65.6	57.4	-8.2
企業や地域との共同での取り組み	18.7	37.6	-18.9
異文化との交流経験	17.6	41.3	-23.7
同級生や上級生とのチームでの学習	30.5	55.5	-25.0
インターンシップや職業訓練	23.6	50.2	-26.6
対面でのディスカッション	25.2	52.2	-27.0
就職活動のネタになるような取り組み	30.3	59.2	-28.9
自分の成長のための新しい出会い	36.8	67.6	-30.8
自己成長、スキルアップ	45.9	77.7	-31.8
学生時代を象徴するような取り組み	30.4	64.0	-33.6
社会で通用するスキルの獲得	32.6	70.1	-37.5

※差分（達成-取り組みたい）の高い順にソート

Think  
#03

### “自ら学ぶ”自己学習と“集団で学ぶ”コレクティブラーニングを組み合わせる。

内定期間の学びとコミュニケーションをつくるうえで“自己学習”と“集団学習”の2視点が大切です。自分自身との対話の機会をつくり、考えをアウトプットする機会、そして自分自身の考えをシェアしたり、シェアしながらグループで考えたり、取り組む機会をつくることで内定期間の活動の満足度が高まります。集団で質の高いコミュニケーションを取りながら学ぶコレクティブラーニングがこれからの内定者フォローを考えるうえで必要な要素です。



自ら学ぶ力

個別フィードバック

自己肯定感の向上

新しい自分に気づく自己理解



集団で学ぶ力

シェアによる気づきと学び

能動的コミュニケーション

思考の拡張と連鎖

8月下旬にはZ世代やリモートネイティブ世代となる内定者に向けたフォローのセミナーを開催します。是非、ご参加ください！